

## 第663回

# 九州朝日放送番組審議会議事録

—— 2024年5月度 ——

- ◇ 開催日  
2024年5月20日（月）
- ◇ 議題  
＜テレビ番組＞  
「前川清の笑顔まんてん夜もタビ好き」  
放送日時：4月12日（金）23：15～24：10
- ◇ その他  
2023年下期の番組種別の公表報告

九州朝日放送株式会社

## 第663回 番組審議会議事録

1. 開催年月日 2024年5月20日(月) 15時30分～16時30分

2. 開催場所 九州朝日放送 本社7階A会議室

### 3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 7名

委員長	藤村	まこと
副委員長	上野	恵梨奈
委員	山根	久資
委員	副田	智幸
委員	小柳	美佳
委員	森	慎二
委員	泗水	康信

欠席委員数 1名

委員	サーズ	恵美子
----	-----	-----

### 放送事業者側出席者名

代表取締役社長	森	君夫
執行役員 総合編成局長	木附	ゆかり
執行役員 報道情報局長	柴田	高宏
総合編成局 コンテンツ戦略部長	藤村	翼
総合編成局 コンテンツ戦略部 番組プロデューサー	朝本	祥典
KBC MoooV 制作部 制作プロデューサー兼ディレクター	田中	孝之
番組審議会事務局長兼視聴者・広報室長	吉岡	実
番組審議会事務局(視聴者・広報室)	松永	俊郎

#### 4. 議題

- (1) テレビ番組 「前川清の笑顔まんてん夜もタビ好き」  
放送日時：4月12日（金）23:15～24:10
- (2) KBC テレビ 2023 年下期の番組種別の公表報告
- (3) 5月・6月 ラジオ・テレビ番組編成状況の報告
- (4) 4月 視聴者・聴取者応答状況の報告
- (5) その他

#### 5. 議事の概要

委員の意見（概要）

委員からは、

- 通常の「前川清の笑顔まんてんタビ好き」もよく見るが、「夜もタビ好き」は昼以上に内容が深く、笑いや悲しみなどいろいろな要素が入っていた。
- 夜な夜な繰り上げられる人間模様が面白かった。全体的に楽しい番組で気楽に見ることができた。肩ひじ張らずにいつまでも見ていられた。
- 番組として作り過ぎず、地域の姿やそこで暮らす人たちの声をそのまま伝えていたことにより、地域の暮らしをリアルに見ることができた。
- 登場する人たちの表情や言葉が自然で、飛び込みで作り上げる番組ならではの味わいがあった。笑いあり涙ありの濃密な約1時間だった。
- 1時間弱の番組だが、よい配分で舞台（店）が3回変わり、だらだら感もなかった。
- 一般人を相手に、上手に話を聞きだす前川さんの人柄に感服した。飾らずに本音を話す様子に心が温められた。
- 音楽の選曲や挿入のタイミングが、それぞれの場面の雰囲気とうまく引き出していた。小雨が落ちる路面や暗闇に浮かぶネオンなどの映像も効果的だった。

などの評価を頂きました。

一方、気になる点や望むこととして、

- 通常の「タビ好き」に比べお酒が入る取材ということで、特に注意していることがあるのか気になった。
- 夜の「スナック」での取材という性格上、「映像に映りたくない」という人もいると思う。プライバシーの保護や配慮がどうなっているのか気になった。
- スナックだけではなく、小料理店やラーメン店なども訪問したら、また違う人物との出会いがあったのではないか。
- 自分には縁がない場所だったので有意義な情報とは言えなかった。地図の提示くらいあってもよかったのではないか。

- 放送時間とターゲットにした視聴者層の関係が気になった。

などの批評や提言を頂きました。

これらに対して、制作担当者からは、

- 前川さんも現場の状況に応じてお酒を飲む。前川さん本人は自制しながら飲んでいただと思うが、制作サイドが酒量を制限はしていない。前川さんにもお酒を飲んでいただいて話が弾むといいなと思っている。
- 「タビ好き」シリーズは善くも悪くも前川さん任せ。「前川レーダー」と呼んでいる。台本もなく前川さんに在りのままで楽しんでもらい、そこで起きた会話や出来事を大事にしている。
- 「夜もタビ好き」は普段の放送を見ていない人たちにもアプローチしたいという狙いがある。
- 「夜もタビ好き」は5年ぶり。コロナで飲食店への取材が長らく叶わなかった。
- 今回の取材で要した取材時間は合計で3時間くらい。13年間ずっとその積み重ねてきた番組への信頼感みたいなものがあるので、突然行った先でも、ちゃんと前川さんに話をしてくれる。
- 13年間ずっとその積み重ねてきた番組への信頼感みたいなものがあるので、取材対象者から出演をお断りされるということはほぼない。
- 前川さんが1番大切にしているテーマは、哀愁と共感。皆さんのちょっと寂しい部分だったら、悲しい分みたいなところをいかに引き出して、それを見ている方にどういうふうに共感させるか我々もそこを大事にしながら編集する。
- 「夜もタビ好き」では酒場の雰囲気は極力壊さないように最小限のスタッフで取材に当たっている。ナレーションやBGMは最小限にとどめてありのままの姿を見せている。クオリティよりも雰囲気優先。
- 映りたくない方への配慮について、例えば取材の途中で来店されたお客さんには事情を説明している。お酒の邪魔になったりするようであれば失礼するというような対応もしながら、不特定多数ができるだけ映り込まないように配慮している。編集しながら取材対象者と連絡を交わし感触を確認している。

などの説明をしました。